

明和町立下御糸小学校

明和町立下御糸小学校では、平成26年11月7日(金)、6年生28人が総合の時間に、「尾鷲ヒノキ製の押し寿司キットの組立」を行いました。

子どもたちは、ウッドメイクキタムラの北村英孝さんと株式会社貫じん堂の辻村みすづさんから、「山は適度に木を切り出す必要があり、それによって土砂災害に強い山を育てることができる」ことや、「尾鷲ヒノキは年輪が緻密なので強度が強く、殺菌効果もある」というお話を伺いました。

その後、尾鷲ヒノキ製の押し寿司キットを組み立て、森林認証の焼印を押し、電熱ペンで名前を入れました。

12月には、完成した型で、学校で作っているお米を使って押し寿司を作って食べました。



森の話



押し寿司キットの組立



作業風景



名前入れ

時間	1時間35分
場所	図工室
対象者・人数	6年生28人
講師	・ウッドメイクキタムラ 北村英孝さん ・株式会社貫じん堂 辻村みすづさん
内容	・森の話 ・尾鷲ヒノキ製の押し寿司キット組立
備考	「みえ森と緑の県民税」を活用した森林環境教育出前授業